

東京大学大学院地域文化研究専攻第12回シンポジウム

平和構築と地域研究

日時 2004年12月4日(土) 10:30～18:00 (10:00開場)
場所 東京大学・駒場キャンパス 学際交流棟3F学際交流ホール
日英同時通訳付 入場無料

挨拶 中井和夫(東京大学)
趣旨説明 石田勇治(東京大学)

総司会: 川喜田敦子(東京大学)
司会: 斎藤文子(東京大学)

第1セッション 地域紛争から平和構築へ (10:45～12:50)

- 報告① 「戦争・ジェノサイド・処罰」
デヴィット・コーエン(カリフォルニア大学バークレー校)
- 報告② 「ジェノサイドの記憶と表象」
フェルナンド・モスコソ(グアテマラ国立考古学民族学博物館)
- 報告③ 「平和構築論の射程」 佐藤安信(名古屋大学)
- 質疑応答

—— 昼食 (12:50～14:00) ——

司会: 森山工(東京大学)

第2セッション ジェノサイドと「和解」:アジア・アフリカ・ラテンアメリカの事例から (14:00～16:00)

- 報告④ 「ルワンダ・ジェノサイドと国民和解」 武内進一(日本貿易振興機構アジア経済研究所)
- 報告⑤ 「カンボジア虐殺の提起する問題」 天川直子(日本貿易振興機構アジア経済研究所)
- 報告⑥ 「インドネシア・アチェ紛争における和解の諸相」 西芳実(東京大学)
- 報告⑦ 「グアテマラ内戦下のジェノサイドと“和平協定”後の展開」 狐崎知己(専修大学)
- 質疑応答

—— 休憩 (16:00～16:20) ——

司会: 中村雄祐(東京大学)

第3セッション 総合討論「平和構築をめざして」 (16:20～18:00)

- コメント① 黒木英充(東京外国語大学)
- コメント② 古矢旬(北海道大学)
- コメント③ 寺谷広司(東京大学)
- コメント④ 上岡直子(World Learning, Washington DC)
- コメント⑤ 柴宜弘(東京大学)
- 総合討論

閉会挨拶 古田元夫(東京大学)

主催: 東京大学大学院総合文化研究科地域文化研究専攻
独立行政法人日本学術振興会「人文・社会科学振興プロジェクト」領域Ⅱ「平和構築に向けた知の再編」コア研究「ジェノサイド研究の展開」(CGS)

共催: 東京大学大学院総合文化研究科「人間の安全保障」プログラム(HSP)
東京大学大学院総合文化研究科ドイツ・ヨーロッパ研究室(DESK)
独立行政法人国際交流基金

連絡先: 「ジェノサイド研究の展開」(CGS)事務局 URL <http://www.cgs.c.u-tokyo.ac.jp>
〒153-8902 東京都目黒区駒場 3-8-1 東京大学大学院 総合文化研究科・教養学部101号館 2F Tel/Fax: 03-5454-6196